

一般社団法人管路診断コンサルタント協会
理事（副会長） 村上 雅亮



47 万 Km と 10 万 Km

下水道の未普及人口は 1200 万人とされています。これを管路延長に換算すると 10 万 Km となります。既存の下水道管路は 47 万 Km、加えて新設管路は 10 万 Km、コンサルタントはそれぞれに着目し、提案し、対応していく必要があると考えます。両者共通の課題は、①施設のライフサイクルを通じた効率的な管理を実現すること、②デジタル技術を活用して生産性向上と品質向上を推進すること、③官民連携により効率的な事業システムを構築することです。耐用年数 50 年超えの管路は現在 1.4 万 Km、10 年後は 5.7 万 Km、20 年後は 14 万 Km になります。未普及解消対策と併せて、地域を支えるコンサルタントの仕事はますます広がっていきます。